

市民アンケート等の意見集約表

【条例の改正に関する意見】

関連する章	市民	職員	審議会
前文	<p>自然、歴史、文化に固執しすぎているのではないか。</p> <p>歴史も自然も尊いものだが、「私たちは市民を大切に考えます」をもっと強く打ち出した方がいい。</p> <p>前文が冗長である。</p>		
第1章	<p>協働の定義が、抽象的で内容が不明瞭。もっと具体的に定義しないとわからない。</p> <p>どのようなものをコミュニティと定義しているか不明瞭。もっと具体的な名称等を列挙すべき。</p>		
第2章	<p>子どもはまちづくりだけでなく、学校にも参画できることを追加したほうがいい。</p>		
第3章	<p>議会の目的、意義を具体的に明確にする事。</p> <p>5W1Hで記載する事。いつ、どこで、誰が、何を、どうやって、どうなった。</p>		
第5章	<p>コミュニティを日本語で表現し、伝えるべき。</p>		
第6章	<p>「自治会」との関連を追記してはどうか。</p> <p>「個別型」の住民投票制度では機動的でない。住民投票が必要な状況にスムーズに対応できるような制度にすべきだと思う。</p>		
第7章	<p>自衛隊、消防、警察としっかり明記したほうがよい。「相互に連携」では少し表現があいまい。</p> <p>総合計画と総合戦略の整理が必要。</p>	<p>R3以降の総合計画が策定されないため改正が必要ではないか。</p>	
その他	<p>広報活動という条例を入れてはどうか</p> <p>地域の利便性、環境向上等に資する事項等希望する。</p>		

市民アンケート等の意見集約表

【運用の改善に関する意見】

関連する章	市民	職員	審議会
条例全体	<p>全体的に内容が難しく、伝えたい事がよく分からない。</p> <p>もっと簡潔に平易な表現にしてほしい。</p> <p>全体的に抽象的でよくわからない。具体的に自分たちの生活にどう関係するのかを伝えてほしい。</p> <p>カタカナではなく日本語で表現して欲しい。</p> <p>指摘する点がよく分からない。当然のことしか書いていない。</p> <p>条例が知られていない。もっと市民に周知し、理解を促す取り組みが必要。</p> <p>広報紙で各項目ごとの解説をシリーズ掲載するなど、啓蒙を進めれば理解が進むと思う。</p> <p>世代にあった方法で普及させることが大事。</p> <p>手引き(解説の内容)をもっと市民に周知すべき。</p> <p>条例に興味を持つ工夫が必要。</p> <p>この条例で何をを目指したいのかわからない。</p> <p>具体的な成果を示し、市民に理解されることで市民の活動が促され、市の発展につながる。</p> <p>政策の柱が明確に見えてこない。誰が主体なのか、どう支えようとしているのかなど。</p> <p>自治とは名ばかりの権利を与え、義務を押しつけることなのか。</p> <p>高齢者や子どもでも理解できる解説をしてほしい。(漫画、DVDなど)</p> <p>解説自体がわかりづらい。</p>		<p>各種アンケートを情報発信の機会として活用するなど、周知する仕組みが必要。</p> <p>市長等に周知徹底する仕組みが必要。</p> <p>(新人研修、人事評価など)</p> <p>条例を動かすために必要な事を検討する必要がある。</p> <p>学校教育の教材としたらどうか。</p> <p>まずは条例の周知を徹底するべき。</p>
第1章	<p>これまでの手続き(やり方)が条例に則って適切だったかを検証するべきであった。</p>		<p>他の条例等との整合性を図る必要がある。(法規審査の過程で確認する仕組み作り)</p>
第2章	<p>市政参加の市民意識の向上。</p> <p>子どもを育てやすい環境にして欲しい。</p>	<p>市長、職員、議会、市民のそれぞれの役割と責任について正しく認識される必要がある。</p>	<p>市民の責務や権利市民に周知することが必要。</p>
第3章	<p>市議会議員の活動報告の充実。</p> <p>目線が上である。</p>		<p>議会も市民と協働してはどうか。</p> <p>議員はもっと地域に市政の動きを伝えてほしい。</p>
第4章	<p>市職員の対応が悪い。目線が上である。</p>		<p>市長を中心とした動機付けが大事。</p> <p>市民間の対話を促す開放型、参加型行政の在り方を実現していくべく、行政側が意識を変える必要がある。</p>
第5章	<p>自治会活動を支援するために行政が動いた方が、市民参加率が上がるのでは。</p> <p>ゴミ問題、公園掃除、資源回収等高齢化が進んでいくと、このままでは無理な様な気がする。</p> <p>市からお願いの形で自治会に事業が下りてくるが、その決定に自治会は関わっておらず、一方的である。</p> <p>市民が自治会活動を通してまちづくりに参画出来る体制づくりが必要。</p>		<p>行政とコミュニティがなかなか結び付いていない。協働ができていないように感じる。</p> <p>生活支援事業が計画されているが、市民参画でどこまでできるか、どこまで担うのか等を検討するべき。</p>

市民アンケート等の意見集約表

<p>第6章</p>	<p>SNS(Twitter、Facebook)やLINEの活用など、インターネットやアプリでの情報提供の充実。多様な情報発信ツールの活用(市広報誌、インターネット、駅前掲示板、公共施設など)。高齢者など情報弱者への効果的な情報提供。ホームページの内容の充実。広報だざいふの内容の充実。市からの適切な情報提供(内容や頻度など)。回覧板の活用。マスメディア(TVや新聞など)の活用。若い世代(学生含む)への効果的な周知方法。居住は太宰府でも勤務地等が近隣市という人も多いため、そういう人たちへの情報発信をもっと行うべき。もっと市長(職員)や議会(議員)が、積極的に市民へ発信してほしい。学校や地域に出向き、生の声を聞いてほしい。市民参画しやすい市政運営、参加したいと思う仕組み作りを行ってほしい。意見箱を設置(市民が市に意見を言いやすい環境の整備)。市民からの意見の内容や回答を公開する。市と市民の意見交換の場を設ける。自治会との協力。窓口の整備。意見表明方法の周知。市役所の開庁時間の延長や支所の整備。どういう町を作りたいのか、意見をもっている人はたくさんいる。市に個人が伝えやすい方法を考えるべき。市民参画の機会が少ない。市政の重要な問題について、住民投票を行っていったら良いと思う。市政が行う業務をコミュニティに押し付けることがあってはならない。早い段階から市民意見を引き出し、市民を活かすことを考えて欲しい。</p>	<p>情報公開や個人情報保護の対象範囲や対応方法等が不明確であり、市としての統一する必要がある。情報弱者や無関心層へどのような方法で情報提供をするかが課題。過剰と感じるほどの情報公開請求がっており、公開資料作成に多くの時間が費やされている。また、長時間に及ぶ資料説明も要求されていることで通常業務に支障が出ている。苦情や要望が主で、計画全体への反映が難しいものが多かった。費用と時間がかかるため頻繁に実施することが難しい。パブリックコメントを実施したが、意見が出てこなかった。意見交換会の参加者が固定化している。新たに参加しようとした人が、会場の雰囲気を見て帰ってしまう。開催方法に様々な意見がある。協働を実践するための住民参画制度(まちづくり団体の登録、実践計画提案など)の制度化が必要。</p>	<p>市民参画を推進したい一方で、情報提供(説明)が不足している矛盾がある。情報公開の実態をまとめたデータをもとに請求が過剰であるか議論する必要がある。意見が出しやすくなるようなシステム作りが必要。</p>
<p>第7章</p>	<p>危機管理について具体的な解説が必要。コロナ終息後も、同じような感染症が生じた際に対応できる広域的な対応策が必要。</p>		<p>市民公募について、各規則の整合性を図る必要がある。ほとんどの区で自主防災組織を立ち上げているが、防災訓練などの場面で消防団・消防署・警察など関連性が無い。</p>
<p>第8章</p>	<p>現況に合わせて変えるべきは変える取り組みが必要。常にこの条例が守られているか、チェックをし、評価と公表を行なうことが必要と考える。</p>		<p>市民への条例の浸透具合や意識変化などを経年的に把握するべき。</p>
<p>その他</p>	<p>野良猫対策の条例を作って欲しい。具体的実施が必要。より良い仕組みを作り、より住みやすい太宰府市になって欲しい。運用については、見直すべき点、改善点があるのではないかな。</p>		

市民アンケート等の意見集約表

【その他の意見】

関連する章	市民	職員	審議会
条例全体	<p>必要なし。破棄すべき。</p> <p>条例の必要性がよく分からない。</p> <p>自治基本条例が設定され、各人の役割が明確になり参画意識が高まった。</p> <p>基本条例を意識して、市行政、施策等に関心をもって臨みたい。</p> <p>一市民として今後もなにかしら協力はしたい。</p> <p>手引きにおいて、しっかり解説してくれたのが大変ありがたかった。</p>		<p>自治基本条例は市民が何かをしようと思ったときに後押しをしてくれる条例である。</p>
第6章	<p>外国人に住民投票権絶対反対。</p>	<p>研修会等へ参加し情報を収集している。</p> <p>日頃より関係機関との連携を図り、情報の収集・共有・発信に心がけている。</p> <p>平易な言葉遣いや見やすいレイアウト、表やイラストの活用など分かりやすい表現を使用している。</p> <p>多様な媒体(広報、HP、Twitter、LINEなど)での発信している。</p> <p>個人情報等への配慮して情報提供を行っている。</p> <p>市民の意見を把握する機会をつくり、情報収集に努めている。</p> <p>市民の意見から現状の問題点の把握ができた。</p> <p>市民の意見を反映した計画等を作ることができた。</p>	
第8章	<p>今回初めて条例を知ったので、アンケートに選ばれて良かった。</p> <p>市民の意見を聞いてもらえることはとても良いと感じました。</p> <p>今回のアンケートで条例に興味を持ち、出来る事は積極的に行動したい。</p> <p>単的な問題を挙げて意見を聞くなど回答しやすい質問にして欲しい。</p> <p>税金の無駄遣い。</p> <p>年末の忙しい時期、コロナの時期にアンケートはやめて欲しい。</p> <p>アンケート対象者は居住期間5年以上が好ましい。</p>		